

な～に谷っ戸ん田 2年目の16回目 コシヒカリ稲刈り

とき：平成20年9月23日（火・祝） 9：30～16：30ころ

ところ：恩田の谷戸田

天候： 晴れ 最高気温 27度C 暑くはない

参加者：加藤、松本夫妻（～14）、佐々木3人（～14）、百崎（父のみ）、田中、吉田
磯（14～）、霧生（14～）、蒙昧の会（滝沢、山根、儀藤+ 、 ）
野地・渡辺（ハンモックカフェ）、石田（事務局）、鈴木（園主）
参加者人数 20名

作業と道具

- ・ 鳥除けの糸をとり、支柱を回収：糸巻き
- ・ 鎌で手刈り（畦の際や機械の回るところ、機械の入りにくいところを手で刈り、紐かわらで結わく）：鎌、ワラ、バインダー紐）
- ・ 刈り取り（田んぼを3ブロックに分けて6角タイヤのバインダーで刈る）：バインダー
- ・ 休む：道具はハンモック
- ・ 掛け干し（足場を組み、運搬し、干していく）：軽トラでスチールの足場を取りに行き、足場を組み、キャタピラ運搬車も使い稲束を運んでは干す
- ・ 鳥除け糸張り：支柱と糸が再登場

- ・ こどもの国線近くの赤米の田んぼでヒエ取り：とにかく手で取る。鎌もちょっと。。。

田んぼのコンディションは、水が抜けておらず「どーしよーかなー」だった。
しかし、6角タイヤが威力を発揮。13日にデビをかいておいたのもよかった。
バインダーも女性たちに使われて嬉しそうだった。
インストラクターのおじさんの鼻の下も伸びていた。
ぬかるんだ田んぼでゴクロウサマ！
稲刈りはもちろんヒエ取りでも大勢のパワーが発揮された。

テツさんから、茹で栗と生栗の差し入れあり。
ハンモックカフェは今回は和風、小田原風。今回も美味かった！

「松本の会」は流れたが、青葉台最古の居酒屋「よしず」で盛り上がった。
俳句が待たれる。

次回は脱穀作業。10月11日（土）ころか？
豆や芋や大根も気になるころ。